

続々と New プロジェクト進行中...



vol.
04

2026
twice a year

Take
Free

Awesome Life style Media
Shiwakudo

Scope

あつらいいいな
Point

外から耐震・断熱UPで古き良きを残す



New Topics



しわく堂監修 × 山口工務店 和モダンリノベーションショールーム

香川県丸亀市にしわく堂が監修した、山口工務店のリノベーションショールームが完成しました。古い物件を活かしながら、現代の暮らしにあう和モダンの空間へと仕立てたショールーム。上質なインテリアと共に耐震や、機密・断熱生などの住宅性能もいつでもその場で体験いただけます。



おむすび座スタッフも募集中!

しわく堂が手がけた「寝転がれるお座敷ブッフェ おむすび座」のスタッフを募集中です。明るく元気な学生さんや主婦の方、一緒に働きませんか?

ご家庭での調理経験があればすぐに覚えられる仕事内容です。

詳しくは
こちら



▶ Shiawakudo

株式会社しわく堂

一級建築士事務所
香川県三豊市豊中町比地大1680-4
TEL:0875-23-6535 FAX:0875-23-6536
mail:info@shiawakudo.com

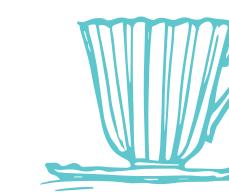


おむすび座

OMUSUBIZA

▶ Shiawakudo

かしづくりカンパニー



しわく堂は、「あつらいいいな」を着眼点に、暮らしにまつわるすべてのデザインを手がける、暮らしづくりカンパニーです。

Scopeは、しわく堂がこれまで手がけた個性豊かな住まいの“Awesome”な暮らしぶりを覗き見る、タブロイド型ライフスタイルメディアです。十人十色。自分らしさ満載の多様で瑞々しい暮らしをおくる住まいの日常にはきっと、みなさんが暮らしを楽しむアイデアやヒントに出逢えるはず。

さあ、見てみよう。身边に潜む“Awesome”な日常。
Love the life you live. Live the life you love.



HP



shiawakudo.com

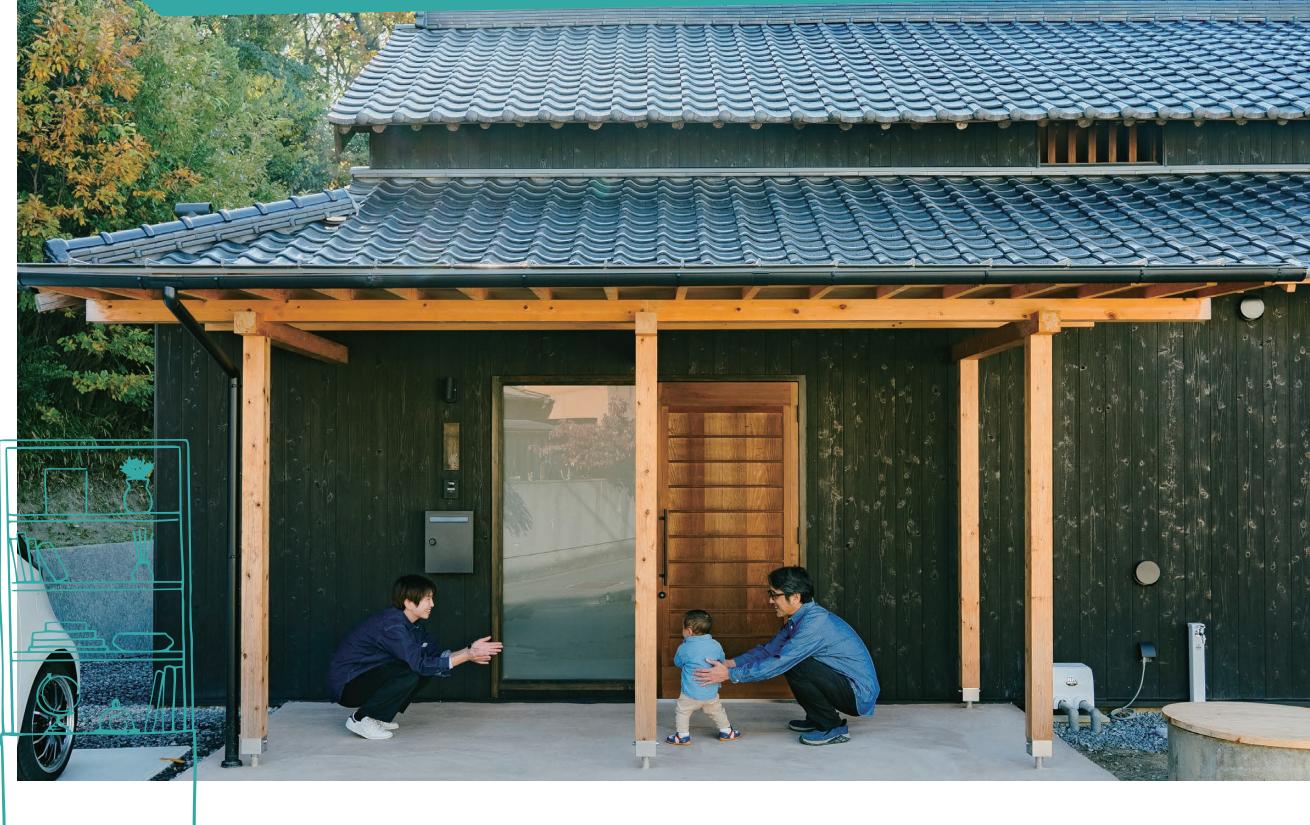
さともり

ハイスペック古民家で里山暮らし

香川県高松市 個人邸|木造二階建



夫婦の理想の暮らしを求めてたどり着いた農家屋



彫刻家大西康彦さんと交流のあった櫻木さん。自然豊かな山裾にある大西さんのアトリエに憧れを抱き、アトリエと同じく農家屋をリノベーションした、しわく堂平家の自宅を尋ねられたところから、暮らしづくりがはじまりました。一緒に、県内の古い建物付きの物件をめぐったり、古民家をリノベーションしたお客様の自宅を見学するなどのツアーを重ね、対話や資金計画

耐震改修補助金
窓リノベ補助金
こどもエコ補助金
スマートハウス補助金
住宅ローン控除

などもしながら、自分たちの理想とする住まいの形をかためていきました。1年半をかけて、奥さんの好きな屋島を眺望できる今回の農家屋に辿り着きました。

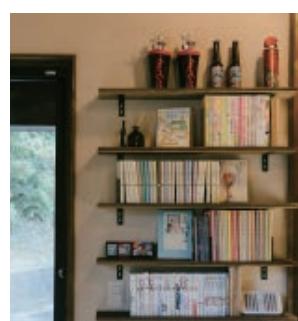


農家屋の里山暮らしアップデート



増築を重ね、複雑に拡大していた建物を解体で整理し、現代の生活に合わせていきました。明治期に建てられたオリジナルの農家屋の姿をよみがえらせ、日中に過ごす空間は明治期の建物に、収納や寝室は昭和期の建物に集約しました。外側に断熱・気密や、耐震を施していくことで機能面を妥協することなく、情緒残る農家屋の面影を存分に暮らしの空間に活かしました。動線を考慮し移動させた玄関からは、新たに通り土間をつくり、お庭まで靴のまま行けるだけでなく、念願のストーブを設置し、友人と土間で離したり、土物をそのまま持ち込んだり、里山暮らしを楽しんでいらっしゃいます。

晩酌好きの小料理屋キッチン



無料相談できます!

しわく堂公式LINEアカウントができました!
耐震だけでなく、断熱・気密や新築・リノベーションなど、住まいに関するお悩みを気軽に相談できます。
ご質問にしわく堂スタッフが回答いたします。

しわく堂
公式LINE

ハルモニア

親子の価値観チューニング

香川県東讃地域 個人邸|木造平屋建



長期優良住宅

- ・耐震等級3
- ・断熱等級6

「かがわヒノキ」住宅助成金



広い母屋に親子2人で住まわれていたK様。昔ながらの立派な八尾(やつお)の家は2人で住むには広すぎて、断熱もされておらず、夏を基準にして建てられる日本家屋の冬の寒さは厳しいものでした。

将来的には母屋の売却も見据えて、隣に新築することを決断。仲の良い親子ですが、好みや価値観はそれぞれ。

2人がちょうど良い塩梅で暮らせる工夫が設計のポイントとなりました。

価値観の違いを許容する親子のための
住まいの工夫



高さ最大3.7m
光で満たされた
大開放リビング



開放的なリビングの天井高さは、最大3.7m。天井いっぱいの窓から入る気持ちの良い光でリビングが満たされます。リビングのダイナミックな空間によって、外観にもリズムが生まれます。

「今日は何したん?」2人のコミュニケーションが生まれるLDKを中心に、互いの個室は、距離をしっかりとっています。

すっきり快適に過ごしたい娘さん。持ち物に愛着いっぱいのお母様。それぞれに丁寧なヒアリングをしながら、収納のサイズや、モノの定位位置を決めて数センチ単位で収納を設計・制作しました。機能性を追求したので動線やお手入れのしやすさもバッチリです。

木の素材感が好きなお母様こだわりの整然と並ぶ垂木の美しい軒裏に、娘さんのお好みの黒い外壁。お互いを思いやり尊重しあう、そんな2人のチューニングハウスです。

「すっきり」「愛着」
どちらも満足する
こだわり収納



新築?リノベーション?あなたらしいのはどっち?

あなたの暮らしにフィットするのは?

しわく堂では、リノベーションであっても、耐震・断熱を新築に負けない性能まで引き上げるノウハウを蓄積してきました。リノベでも性能面も諦めることなく。あなたがどんなものを大切にしているか、これからどんな暮らしをしたいかで新築とリノベを比較できます。

コストの「使いどころ」を見極める

住まいづくりは資金計画から。あなたの暮らしの質をあげるのは?同じ予算でも新築とリノベでは費用がかかるポイントが違います。税金も含めたランニングコストや、使用できる補助制度まで、賢くコストパの良い方法を提案します。

その土地や建物がもつ「個性」との相性は?

コスト、改修できる間取り、耐震...リノベーションは、なかなか自分では判断が難しいもの。専門家の視点で読み解き、新築かリノベかをご提案できます。物件探しから実績も多く、あなたの理想的な暮らしにぴったりな物件を一緒に探しします。

あつらいいな!
Point // お城の町の異文化ブレンド シノワズリ //

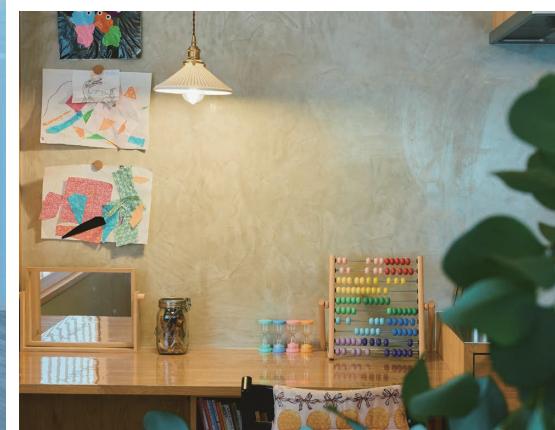


大切な家具からはじまる住まいづくり



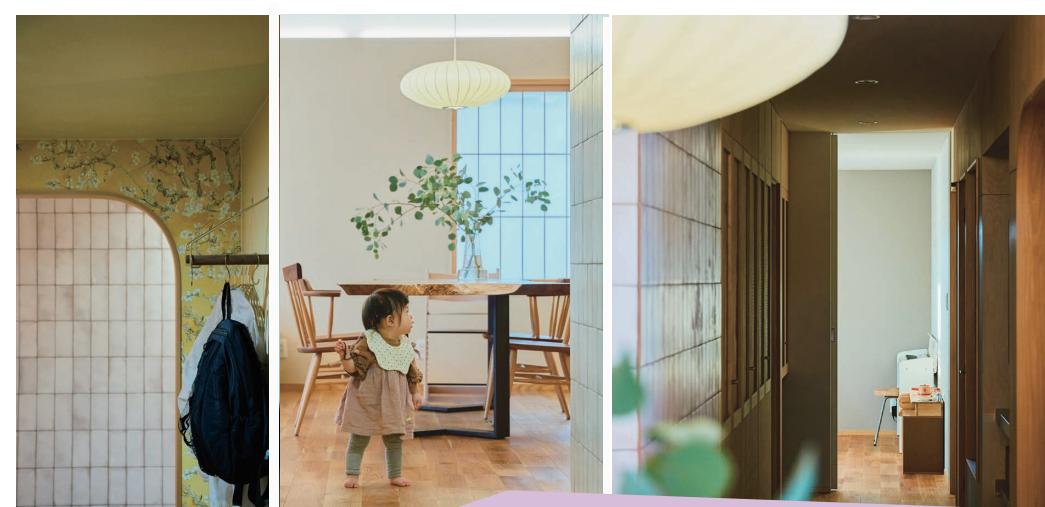
香川県丸亀市
店舗併用住宅|木造二階建

住宅ローン控除



石垣の美しい丸亀城を中心に、歴史と文化、職人の技が息づく香川県・丸亀市にできた仕事場と住まいで暮らす中山さんご夫妻。旦那さまは代々、大工技術を継承し、丁寧な家づくりを続けてこられた4代目。一方、同じく丸亀市で生まれ育った奥様は、絵画、工芸、音楽と幅広く文化的なものに親しむ暮らしをされてきました。

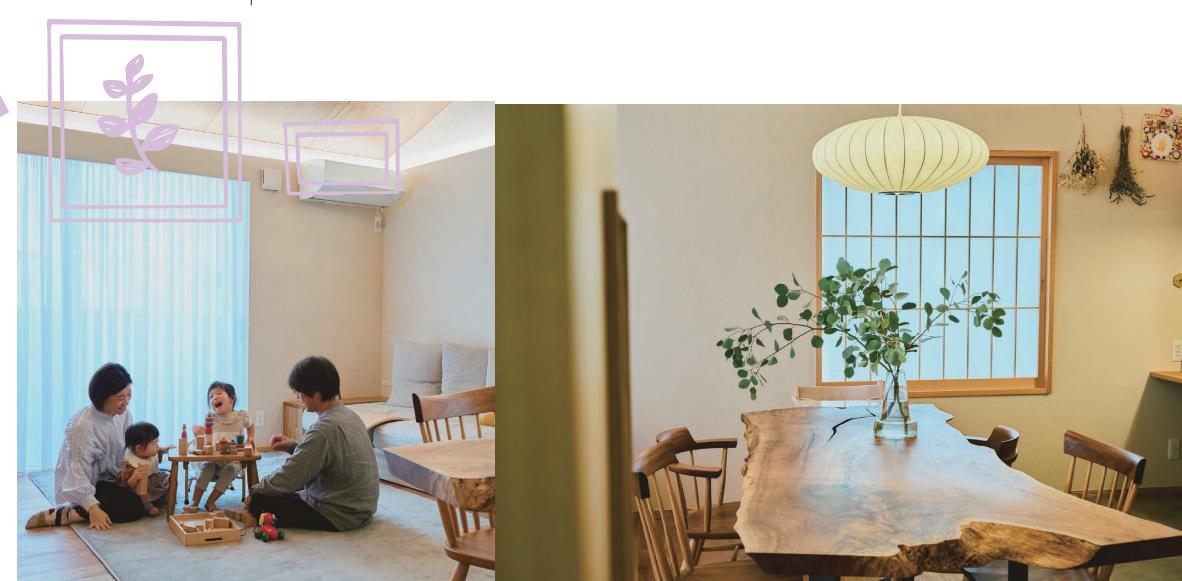
はじまりの「キャビネット」



美しく暮らすための機能美

暮らしの導入空間となるエントランスには、奥様のイメージの原点、チベットキャビネットを軸にデザイン。床は光沢のあるグリーンタイルに、背景には日本美術を愛したゴッホの壁紙を採用しました。異文化を交差し、印象的に仕上げました。

日本の伝統にインスピアされた
空間づくり



規矩術や“枠(ます)”に代表される、精緻で格式のある空間構成や意匠細部をもつ日本建築。間取りはこれに倣って、一枚屋根の下に各室の空間を機能に組み合わせ、内部のインテリアも障子やタイルなど直線を意識し空間に秩序を持たせています。枠は「増す」に通ずる縁起物。広場のような開放的なLDKに家族が集い、それぞれ居心地の良い居場所で過ごせます。

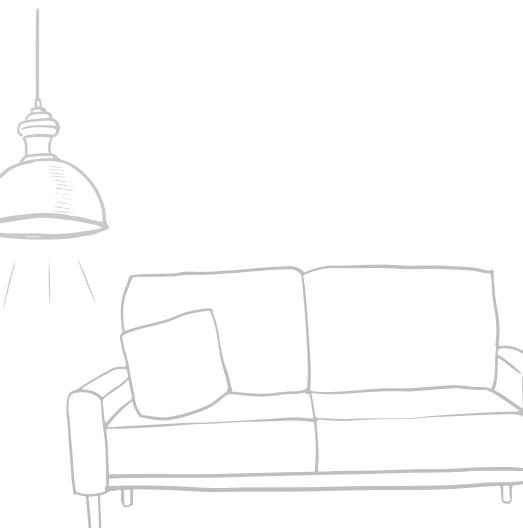
多世代交流介護福祉拠点 R∞P

大阪府大阪市 福祉施設|鉄骨造四階建



あつらいいな!
Point //

閉鎖的な福祉の壁をデザインで越境



クライアントである株式会社familinkは、大阪市鶴見区を拠点に、医療・介護・福祉・美容事業を運営しています。「街をリハビリテーションする」を掲げて、地域に根ざしたサービスを展開してきました。今回のプロジェクトは、行動が制限され、身体的精神的な苦痛を経験した長いコロナ禍をもとに、「会いたい時に会いたい人に会える」そんな場所をつくりたい。そんな想いからはじめました。

「まち」に開かれた福祉

多世代交流介護福祉拠点R∞Pとは、これまでの閉塞的な介護福祉施設の概念を超えて、子どもからお年寄りまで誰もが気軽に集まれる複合施設です。

クライアントの主軸の事業である、高齢者に向けた運動やリハビリ、そしてお風呂や食事を提供する「高齢者向けデイサービス」に加えて「ダンススタジオ」「シェアキッチン」「住民共有スペース」の4つの機能を併設し、まちに開かれた福祉をチャレンジしています。



「ECO・TONE」と「Hello New」



デイサービスの終了する夕方以降の時間に目をつけ、自社運営のダンススタジオとして利用してもらうことで、プライバシーの問題問題をクリア。場に新たな雇用と可能性を生み出します。

シェアキッチンはお母さんの小さなチャレンジを応援。「おじいちゃんまたね!」「おう!ダンスがんばれよ」愛おしいドラマが産まれる仕組み。今日は誰に会えるかな。そんなHello Newを福祉の日常につくります。

リノベーションオブザイヤー2025

2部門で入賞。1作品が審査員特別賞受賞



リノベーションの魅力や可能性を広く発信するためのアワード「リノベーション・オブ・ザ・イヤー2025」。第13回目となるこのコンテストで、しわく堂の作品は、施工費800万円未満・無差別級の2部門で入賞。最終選考では猫と私の『Purrfect Meow-zy』が審査員特別賞「シングル+1ハウス・リノベーション賞」を受賞し、大正町家をアップデート門前町のまちやど『廐』が入賞しました！みなさま、温かい応援ありがとうございました。コンテストには206点の応募があり、60点の作品が最終選考に選ばれています。

シングル+1ハウス・リノベーション賞
猫と私の
『Purrfect Meow-zy』
審査員 星崎 真紀 氏

今後増えると思われる施主層、シングル女性プラスワン(猫)の施主が提案されたのは、新築建売住宅を買い、部分リノベをするという選択肢。費用を抑えるため、また広くはない面積の中で施主の夢と希望を実現するためにプラスされたアイディア達はどれも楽しくワクワクするものばかりだ。予算を絞りながらも施主が喜ぶアイディアを次々と繰り出し、既成建売にプラスワンして付加価値をつける方向性を魅力的に見せてくれたことを大きく評価したい。



おむすび座 ママに嬉しいイベントも続々登場。

しわく堂が運営する、「寝転がれるお座敷バッフェ おむすび座」にて、オリジナル缶バッジづくり企画を開催中。ランチご利用でどなたでもご参加いただけます。所要時間は約5分ほど。気軽に遊びに来てくださいね。

そして様々な方とコラボしたママの子育てが楽しくなるようなイベントも定期的に開催しています。現在予定している最新のイベント情報はおむすび座のInstagramやしわく堂のホームページでご確認ください。

*缶バッジ企画は平日限定
*おひとり様1つまで

寝転がれるお座敷バッフェ おむすび座

④火曜 ⑤ 11:00~16:00

〒769-1501 香川県豊中町比地大1680-4

▼ 詳細はインスタにてご確認ください。
@omusubi_za



for Business

あなたと朋にその先へ 朋整骨院

朋整骨院は、観音寺市粟井町にある山の上の夫婦でされている小さな整骨院です。2010年の開業以来、心と身体に寄り添うパートナーとして地域の方に愛されてきました。多様化していくお客様のニーズに合わせて、より深く患者様と向き合い、安心してカウンセリングや施術をうけられるようにプライベートな施術室を増設しました。診療の特性上、ナインな患者様も多く、中心となる女性のお客様にどれだけリラックスしていただけるかに心を配られていたみかさん。しわく堂では助成金の活用からサポートに入り、断熱や気密性など性能面からしっかりと快適に。内装材や、心理的にくつろげるカラースキーム、間接照明を中心にニーズに合わせて調整できる照明計画など、繊細なお客様のニーズに合わせて対応できるようにしました。



教えて！朋先生

朋整骨院年賀状デザイン

お客様への新年のご挨拶に年賀状を送られている事業者様も多いのではないですか？

朋整骨院さんでは、「整骨院に行くタイミングが分からない」、「そんなお客様の声を受け整骨院を利用できる幅の認知を広める年賀はがきの形を提案。様々な症状に対する解決策を、院長の秋山さんが解説する『教えて！とも先生』シリーズが始まりました。2026年は増設されたプライベートな診療所に合わせて主役はみか先生。PMSや更年期障害、妊娠などにも幅広く対応できるメディカル婦フェムケア鍼灸師のことを分かりやすく4コマ漫画でご紹介しています。

Branding



2024

2025

2026



Event

心からだの土台づくり

おくちからだ育て教室

「触れる」「呼吸する」「食べる」毎回テーマを変えて、親子で楽しく体験しながら学べるイベントをおむすび座で定期的に開催しています。しわく堂のデザイナーが、ビジュアルを担当し、広報はおむすび座からもしっかりサポート。イベント終了後には、ママもこどもも大満足のおむすび座のランチバッフェ付き。おむすび座のお客様にも大変ご好評いただいております。

